



2024年1月1日

## 迎春



### 年頭のあいさつ

理事長 藤村文昭

明けましておめでとうございます。組合員並びに賛助会員の皆様方には、新たな気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。コロナ感染拡大から四年目となる昨年は、五月に「五類」に引き下げられたことにより、少しずつではあるが経済活動や国民生活もコロナ禍以前に戻りつつあります。そうした中で平均株価が七月にバブル後の最高値を更新する明るい話題も有りました。県内においても、一月にニューヨークタイムズで「二〇二三年に行くべき五十二カ所」にロンドンに次いで二番目に「盛岡市」が選ばれインバウンドによる経済効果が期待されました。然しながら、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化の様相を呈し、新たにパレスチナ、イスラエル紛争が勃発する中で、原油価格の高止まりや円安による多くの材料、製品の値上げラッシュや納期の遅延、更には人手不足による人件費上昇など厳しい経営環境が続いています。国政では、九月に第二次岸田第二次改造内閣が発足し十一月に物価高対策としての総合経済対策が閣議決定されました。しかし、十二月に所謂政治資金パーティーの裏金問題が明るみに出て、多くの閣僚や党役員などが辞任するなど今後の政権運営が心配されます。一方、スポーツにおいては、三月にWBCで大谷翔平選手、佐々木朗希選手らの活躍で米国を下し十四年ぶりに優勝しました。その後、大谷選手はア・リーグで四十四本の本塁打を放ち日本人選手初の本塁打王を獲得するなど投打二刀流の活躍で史上初となる二度目の満塁でMVPに輝きました。今後も新天地での更なる活躍を期待します。当組合では、一月に組合会館外壁の大規模改修工事が終了し、現在新たに建設から五十年余り経過し老朽化した給水設備のリニューアルを実施しています。また、新たな試みとして十一月にインフルエンザ予防ワクチンの集団接種を市内の個人病院の協力の基に実施し、短時間で四百人ほどに接種することができました。団地内のインフラ整備では、組合独自で団地の背割り道路に二百基の防犯灯を設置し、歩行者の暗さへの不安解消の一助となりました。今後は各自自治体が所有する表通りの街路灯のLED化実現に向けて要請して参ります。更に、新年度からの新事業として、組合員企業各社の求人活動支援のための合同企業説明会や団地内従業員向けの新しいイベント開催に向けて準備を進めて参ります。また、組合及び組合員施設のリニューアルに向けて高度化事業の活用についても関係機関と連携しながら取り組んで参りますので、組合員並びに賛助会員始め関係各位のご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# 理事会結果報告

第八回理事会(十一月二十一日開催)

## 一、報告事項

(一)組合収支状況報告(令和五年九月末中間決算)

九月末現在での当期純利益は前年比で約三百七十万円減の二千七百六十七万円となり、純資産は約八億九百万円となった。外壁改修工事等の資産計上に伴う減価償却費の増加が減益となった主な要因である。

(二)インフルエンザワクチン集団接種結果報告

(三)サイクル事業令和五年度上期実績報告

ダンボールの買取価格の急落により、令和二年四月から回収業者に組合でリサイクル品の回収費用を補填してきたが、令和五年三月末に業務委託契約の売買額並びに支払い等と情報提供に関する条項の覚書を交わしたことで、四月からダンボールの業者買取額が条件としている基準値で推移しており、組合で補填している回収費用は発生していない。ただし、組合への還元もないため、参加企業へのキャッシュバックは中断中であるが、参加企業としては費用を負担することなく六品目のリサイクル品を回収することができている。

## 二、提出議案

第一号 令和六年新春セミナー並びに新年交歓会開催の承認について

令和六年一月十八日にメトロポリ

タン盛岡ニューウイングにおいて開催することが承認された。講師は南極地域観測隊に同行した岩手日報社の記者の方を予定している。

第二号 団地内施設の賃貸及び賃借人の賛助会員加入承認について

原案のとおり承認された。

第九回理事会(十二月二十二日開催)

## 一、報告事項

(一)組合収支状況報告(令和五年十月末試算表)

十月末現在での当期純利益は前年比で約五百十七万円減の二千九百四十三万円となり、純資産は約八億一千万円となった。減価償却費の増加が減益となった主な要因である。

(二)令和六年新春セミナー並びに新年交歓会について

新春セミナー並びに新年交歓会の詳細については、講師は岩手日報社報道部の菊池健生氏と鹿糠敏和氏のお二人でテーマは「南極探見500日」に決定し、開催案内を発送したことを報告。

(三)県有地(組合会館敷地)の取得について

今年度中の取得を目指している組合会館の敷地である県有地について現在の進捗状況を報告。

(四)矢巾町合同企業説明会・相談会について

組合の企画委員会で組合員対象の求人説明会を計画中であることを矢巾町と共有しており、今回、矢巾町がハローワーク盛岡より矢巾町の合同企業説明会・相談会として今年度中の開催を目標とした計画の提案を受け、当組合で開催する方向であることを報告。

盛岡市では過去三回、ハローワークと共催で実施している。矢巾町で実施するのは初めてであり、対象企業を矢巾町所在の組合員企業で提案を受けたが、当組合として盛岡卸センター全組合員と賛助会員あてに案内できるように交渉していくこととす

る。十二月中に三団体での打合せを予定している。

参加条件は、現在ハローワークに登録または説明会前に登録予定とする組合員と賛助会員の求人企業を対象とし、今後募集していくこととする。

(五)年間スケジュールについて

来年度の理事会及び令和七年度通常総会までのスケジュール案を報告。

## 二、提出議案

第一号 団地内施設及び組合出資持分譲渡の承認について

原案のとおり承認された。

# 「卸団地従業員親睦ゴルフコンペ」開催

十一月三日金きたかみカントリークラブにおいて組合並びに労務厚生委員会の共催で開催した。十一月ということもあり寒いことを想定していたが、天候や気温も上々でプレイするには暑さを感じるくらいであった。



《参加者》十三社 十八名  
《成績》(新ペリア方式)  
優勝 藤村 文昭(株藤村商会) N E T 72.8  
準優勝 上遠野幸二(株江東微生物研究所) N E T 73.0  
第三位 山澤 牧子(株江東微生物研究所) N E T 73.2

# 「インフルエンザ集団予防接種」を実施

インフルエンザ集団予防接種を十一月六日、盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホールにおいて開催した。インフルエンザ集団予防接種は厚生事業として初めての実施となり三七七名が接種を行った。

岩手においてもインフルエンザの感染が急拡大しており、組合員企業においても従業員が罹患することで業務に支障をきたすこととなる。また、医療機関に出向いての接種は業務の関係で調整が難しいこともあり、市内の個人病院にご協力いただき集団接種に至った。また今回は接種費用の一部を組合より補助している。

組合員企業のご協力により当日キャンセルもほぼ無く、接種者からもスムーズに接種できたとの声もいただいた。組合では、厚生事業の充実を図り、引き続き実施していく予定と



(2)

## 「第一部会(繊維部会) 定例部会」の開催

十一月六日(月)ラポール盛岡(組合会館)研修室において四社八名の参加により繊維部会と繊維部会企画委員会との合同会議を開催した。

会議では、令和六年の共同売り出しカレンダーの最終デザイン案やその発送方法などについて協議がなされた。また、最近の業界の状況についても各社の情報交換を行った。

物価高により衣料品関係も軒並み値上がりしが現在も続いていることによる買い控えや、メーカーの廃業や製造中止によって商品が入荷しないこと、今までは安価な商品として定番であった中国製も価格が上がっているなど難しい商戦が続いているお話が多かった。しかしそういった状況の中でも新たな取引先を一つに三十件ほど開拓したことや縫製業へのチャレンジなどの明るい話題も出た。

## 「町内中学生の 職場体験」を受入

十一月七日(火)と八日(水)の二日間、矢巾北中学校及び矢巾町企業連絡会からの依頼に基づき、同校の生徒二名が当組合事務局で職場体験学習を行った。初日は、卸団地の事務局の業務内容などの



説明を行い、その後はインフルエンザワクチン集団接種の予診票整理などを行った。二日目は、会館売店で特売用菓子の検品や値付け、販売対応などを体験した。

二日間の体験学習を通じて、労働の喜びと苦労を少しでも経験できたのであれば幸いである。受入側も人手不足が深刻化する中で卸団地のPRが出来て有意義であった。

## 「生活習慣病予防健診 ・がん検診」を実施

十一月六日(月)と九日の四日間、盛岡地区勤労者共同福祉センターにおいて「秋の生活習慣病予防健診及びがん検診」を実施し、四日間で三百四十二人が受診した。感染



症予防として健診会場内では極力マスク着用を呼びかけるなどの対策を講じた。早朝のため濃霧の日もあったが、受診率も八十九%であった。

## 「働き世代のこころの健康教室」講習会の開催

十一月九日(水)午後一時三十分よりラポール盛岡研修室において、労務厚生委

員会と矢巾町福祉課との共催により岩手医科大学教授の大家耕太郎氏を迎え「続・働き世代のこころの健康教室」として講習会を開催した。



機関へのつなぎ方も紹介していただき、現実性に即した講習内容であった。なお、今回は矢巾町福祉課の協力のもとオンライン講習にも対応し参加者の拡大を図った。

今後とも矢巾町と協力し、講演内容や提供方法の充実を図り、組合員の皆様によりよい機会を提供できるよう取り組んでいきたい。

## 「新入社員フォローアップ 研修会」の開催

十一月十日(金)ラポール盛岡研修室において、組合主催による令和五年度新入社員フォローアップ研修会を、株経営コンサル須藤達氏を講師に迎え、八社二十名での研修を行った。



入社から約七か月が過ぎ、入社時から振り返りや、主体的な仕事のとらえ方を講義やグループワークを通じて学んだ。

研修の「期待される発揮行動とは」の講義の中で、自分の持つ能力を最大限に発揮し、チームで行う業務に不可欠な行動能力を上げるコツを受講者は熱心に聞き入っていた。

## 「秋の団地内一斉清掃」を実施



十一月十四日(火)十六日(木)流通センター内「秋の団地内一斉清掃」を実施した。

十六日午前十時から清掃実施状況の確認のため、環境整備委員会委員が流通センター内を四つのコースに分担して巡回した。

巡回確認の結果、例年巡回の際にもゴミを拾うことが多々あるが今回はほとんどゴミを拾うことがないほどゴミが少なかったとの意見が多く出ており、組合員・賛助会員及び周辺企業の意識が高まっていると思われる。

しかし委員会が度々意見として出ている歩道や道路部分の雑草や建物裏側の清掃についてはまだ手の回っていない企業が多く見られ改善が必要であるとの意見が出た。

歩道や道路は本来各行政機関で維持管理するものではあるが現実としてどの地域も近隣住民や周辺企業によってキレイに保たれているのが現状であるので組合員・賛助会員並びに流通センター内入居企業にもご協力頂きたい。



ラポール盛岡1Fロビー催事予定		
	催事内容	開催日
1月	乾物・珍味販売	4、11、18、25
	婦人服販売	29～31
	くつ・かばん販売	5、12、26
	おにぎり販売	12、19、26
2月	乾物・珍味販売	1、8、15、22、29
	婦人服販売	1、2、26～29
	雑貨販売	16
	おにぎり販売	2、9、16

行事予定	日	月	内容
〆1月	4日(木)	矢巾町新春の集い(矢巾町)	
	9日(火)	(一社)岩手経済同友会 新年祝賀交歓会(市内)	
	10日(水)	第1部会(靴部会) 例会	
	11日(木)	新春中央会	
	18日(木)	組合トップセミナー(市内) 組合新春セミナー並びに 新年交歓会(市内)	
	22日(月)	全国卸商業団地協連合会 卸団地制度60周年記念式典 (東京都)	
	23日(火)	第1部会(繊維部会) 例会	
	25日(木)	全国卸商業団地企業年金基金 理事会(東京都)	
	26日(金)	盛岡地域雇用開発協会 役員会(市内) 第4部会 新年会(市内) 第5部会 新年会(市内)	

組合異動状況	代表者変更*	住所変更*	賛助会員加入*
20日(火) 共同事業委員会 (盛岡市) 16日(金) 中央会 知事との意見交換会 13日(火) 第10回 理事会 11日(日) 第4部会ブリック観戦 10日(土) 第4部会ブリック観戦 7日(水) 企画委員会 6日(火) 総務・税制委員会 5日(月) 東北卸商業団地連絡協議会 幹事会・職員研修会(青森県) 経営研究会 2月例会(八幡平市)	*代表者変更*(一)内前代表者・敬称略 ・(株)丸西(第3部会) 代表取締役 大原 浩二(井上 亮) ・(株)マルノ(第3部会) 代表取締役 内館茂太郎(内館 茂) ・(株)宮崎商店(第4部会) 代表取締役 佐々木太介(宮崎 良子) ・(株)トラヴィス(賛助会員) 代表取締役 栗谷川勝彦(鈴木 雅博) ・(株)双見商会(賛助会員) 代表取締役 伊藤 研二(五味 健二)	*住所変更* ・日本重化学工業(株)(第3部会) 本社 東京都中央区日本橋茅場町 21210 PMOEX 日本橋茅場町ビル11階 F T 0316770414725 A E 0316774210263 X L	*賛助会員加入* ・二葉運送(株) 事業内容 運送業・倉庫業 本社 紫波郡矢巾町大字高田 1111 F T 0119169718211 A E 0119169718211 X L 代表取締役 藤原 修一 流通センター南11917

〆2月	日	月	内容
〆2月	5日(月)	東北卸商業団地連絡協議会 幹事会・職員研修会(青森県) 経営研究会 2月例会(八幡平市)	
	6日(火)	総務・税制委員会	
	7日(水)	企画委員会	
	10日(土)	第4部会ブリック観戦	
	11日(日)	第4部会ブリック観戦	
	13日(火)	第10回 理事会	
	16日(金)	中央会 知事との意見交換会 (盛岡市)	
	20日(火)	共同事業委員会	

# 令和6年新春セミナー・ 新年交歓会のお知らせ

日時: 令和6年1月18日(木) 午後4時～  
 場所: 「ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING」  
 盛岡市盛岡駅前北通2-27  
 TEL:019-625-1211

講師: (株)岩手日報社 報道部記者 菊池 健生氏  
 (第63次南極地域観測隊同行)  
 報道部第二部長 鹿糠 敏和氏  
 (第49次南極地域観測隊同行)

演題: 「南極探見500日」

※セミナー終了後、交歓会を開催

## 確定給付企業年金を活用した 退職金の積み立てのご案内

**全国卸商業団地企業年金基金**を活用することで、  
効率的に退職金を積み立てることができます。

～退職金制度の導入や退職金の計画的な積み立てをご検討されている  
事業主の皆さまに、お役に立てる年金制度をご提案いたします～

### ①複数の事業主さまが共同して実施する確定給付企業年金です。

複数の事業主さまが共同して実施する制度のため、中小企業でも気軽に年金制度を導入できます。また、単独で実施するよりも、資産規模や運営コストでスケールメリットを享受することができます。

### ②掛金は全額損金に計上できます。

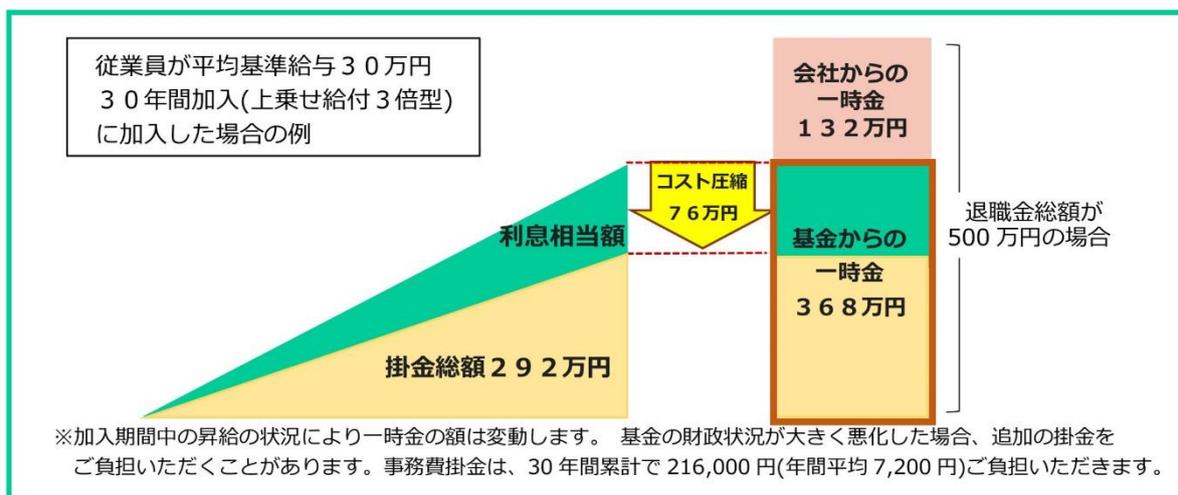
自前で退職金を積み立てる場合、毎年の積立金は、損金として認められませんが、当基金を活用することで、ご負担する掛金を全額損金に計上することができます。

### ③掛金は加入者毎に管理し、毎年1.5%の複利で積み立てています。

当基金は、将来の給付財源を事前に積み立て、加入者毎に個人勘定で管理しています。このため、発生した給付に見合う掛金を必要とする国の年金制度と異なり、加入者数の増減による影響を受けません。また、掛金は、毎年1.5%の複利で積み立てていますので、計画的に退職金を積み立てることができます。

### ④退職金の積み立てにコストが軽減できます。

退職金規程に、規定する退職金総額に当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、利息相当額分の退職給付コストを圧縮することができます。



※新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です。

ご加入・お問合せは「**全国卸商業団地企業年金基金**」まで

東京都港区赤坂 5-1-31 ☎03-3560-7017